

# あさまセキュリティニュースレター



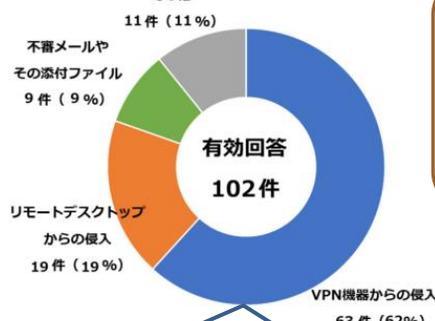
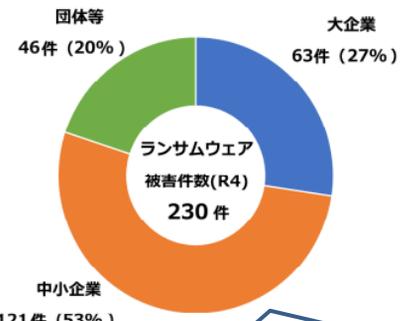
## ランサムウェア被害急増！被害を防ぐには

(2023年6月8日)

【図表4：ランサムウェア被害の企業・団体等の規模別報告件数】

【図表6：感染経路】

ランサムウェア被害のニュースが急増中  
 オフィス家具メーカー、製薬会社、人事労務システム開発会社、建設会社、自動車販売会社、学童クラブ運営団体、、、相次いで被害のニュースが出ています  
 現状の確認、基本的な対策、バックアップの確認、被害にあった場合の対処を確認しましょう



企業・団体等におけるランサムウェア被害として、令和4年に都道府県警察から警察庁に報告のあった件数は**230件**

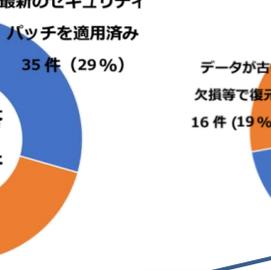
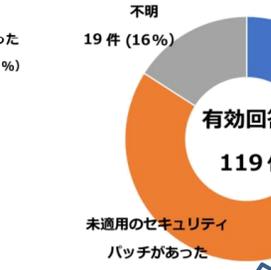
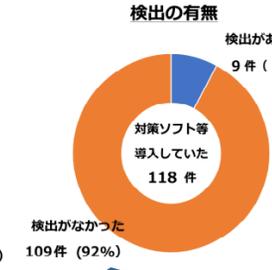
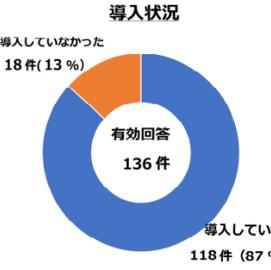
感染経路はテレワークで普及したVPNやリモートデスクトップが目立つ

グラフの出典：  
 「令和4年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」(警察庁)  
 ・([https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R04\\_cyber\\_jousei.pdf](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R04_cyber_jousei.pdf))

(4) 被害企業・団体等のウイルス対策ソフト等の導入・活用状況

(3) 侵入経路とされる機器のセキュリティパッチの適用状況

(6) 被害企業・団体のバックアップを利用して復元できなかった理由



ウイルス対策ソフトで検出できないケースが目立つ

脆弱性対策と定期的な設定確認を

バックアップを利用して復元できなかった理由の7割がバックアップデータも暗号化

## 攻撃のパターン

- ▶ 様々な攻撃手法により、企業・組織のネットワークに侵入 (VPNソフト・機器の脆弱性を悪用)
- ▶ 社内の端末やサーバを一齐に暗号化 (復旧を阻害するため、バックアップ等も同時に)
- ▶ データ暗号化を戻すための金銭要求 + 盗んだデータを公開されたくなければと、金銭要求など複数の脅迫も

## 対策

- ▶ 脆弱性対策 利用中のソフト・ネットワーク機器・ファームウェアのバージョンアップやサポート切れ確認
- ▶ 外部からのアクセスする設定は適切か？ ウイルス対策ソフト未導入端末でアクセスしていないか？
- ▶ バックアップは取れているか、何世代か前に戻せる仕組みがあるか？
- ▶ 社員全員でセキュリティに対する意識を高める、情報共有しているか？

ウイルス対策、不正アクセス対策、脆弱性対策など、**基本的な対策を確実にかつ多層的に適用することが重要！！**

## 情報源

警察庁 サイバー警察局 <https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/index.html>  
 政府広報オンライン <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202210/2.html>